

学校教育目標

『未来を生きる力を育む』

子どもたち一人ひとりが、自分の人生をしあわせに、そして希望をもって歩んでいけるよう、「未来を生きる力」を育む教育を目指します。その中心にあるのが「ウェルビーイング」の視点。心と体の健康、良好な人間関係、自分の価値を感じられること、そして社会とつながりながら成長していくこと。

育む3つの資質・能力 <めざす生徒像>

基礎的・基本的な
知識・技能

- ▶『主体性』自ら問いをもち、学び方を選び、人生を拓いていく生徒
- ✕『協働性』多様な他者と共に学び、認め合い、共により良い社会をつくる生徒
- ▶『創造性』変化を受け入れ、課題を見つけ、自分なりの解決や価値を生み出す生徒

<研究主題・副題>

自立した学び手を育む教育活動の創造・充実

～個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を通して～



総合的な学習の時間「まなびクエスト」

「ローカル」郷土“浦崎”の生活と自然から、「グローバル」国際協働学習などにより、本物の社会に当事者として参画する学びの充実を図ります。

多様な学びの選択肢のある授業

生徒一人ひとりの特性や学習進度、学習到達度などに応じて、教材の柔軟な提供や、個別の伴走・支援により、“自立した学び手”を育成します。

「まなびスペシャル」

各界の著名な講師との出会いで社会を意識し、自らの生き方を見つめる学びを応援します。
▶小林紀子バレー・シスター
▶広島サンダーズ 他

「異文化間協働学習」

多様な国々の人々との交流を通して、国境を越えて理解しあい、協力して持続可能な社会を実現する教育を推進します。
▶English Day Urasaki
▶海外校国際協働学習

「マイプラン学習」

一部の単元において、自ら学習計画を立て、ICTの活用など多様な学習方法により、自ら調整を図りながら学びを進めます。（単元内自由進度学習）

「まなびチャレンジ」

試験期間中の6時限目は、各教科の目標達成に向けて、自分なりの計画と、自分なりの方法で学びを進め、基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得を図ります。

生徒による主体的な活動の充実

生徒会行事や浦崎大運動会、音楽コンクールなどは、生徒が主体となって行事の成功をめざし、多くの生徒とともに感動を味わいながら企画・運営を実践的に学びます。

手帳による自立した学び手の育成

生活や学習における目標・計画を設計し、習慣的に見直しを図ることにより、努力を成果へとつなげ、自分に自信を持つとともに、自ら学ぶ“自立した学び手”を育成します。

<めざす教職員像>

- * 自己の崇高な使命に自覚と責任をもった教職員
- * 生徒一人ひとりの育ちの伴走・支援に向けて、ともに学び続ける教職員

浦崎15年連携教育「自立した学び手を育む浦崎15年連携教育」

自分に最適な学びを自分で計画・実行できる力を育むことにより、生涯を通じて「学び続ける力」を育みます。

浦崎地域学校運営協議会（コミュニティ・スクール）

保護者や地域の皆様とともに知恵を出し合い、意見を学校運営に反映させることにより、学校と地域が協働しながら、子供たちの豊かな育ちを支え「地域とともにある学校」づくりをすすめます。

尾道市立浦崎中学校
尾道市立浦崎小学校
尾道市立浦崎認定こども園